

シンポジウム エコ・スマート社会における 住宅地マネジメント

主催 (社)プレハブ建築協会・日本型 HOA 推進協議会
後援 (独)住宅金融支援機構・(財)住宅生産振興財団
(株)プレイスメイキング研究所

趣 旨

これからの私たちに本当に求められている、エコでスマートなまちとはどんなものでしょう。個々の住宅をエコにすることもとても大切ですが、まちとして取り組むことで大きな効果が得られます。東日本大震災を踏まえ、「エコライフ」「スマートシティ」への期待がさらに高まっています。そこで、エコでスマートな暮らしの実現のために、世界のエコビレッジへの取り組み、日本の実践的な取り組み、そして震災復興での取り組みをみていきます。これからの暮らし、まちに必要なものか？ まちをどのように作り、マネジメントしていけばよいのか？ これは、すまい手・つくり手・行政、すまいにかかわるすべての人に大きくかかわってくる問題です。シンポジウムでは、すまい、まちにかかわっている研究者・実務家・行政の方々と一緒に、この課題を考えていきたいと思えます。

開催日時

2012年3月5日(月)
13:20~16:30
(12:45より受付開始)

会 場

すまい・るホール(右図参照)
東京都文京区後楽 1-4-10
住宅金融支援機構本店 1階



お申し込み

どなたでもご参加頂けます(参加費無料)。

裏面の参加申込書にご記入の上、FAXにて送信下さい。なお、定員(250名)を超えた場合にはお断りすることがございますので、ご了承ください。

お問合せ: (社)プレハブ建築協会 業務第二部 シンポジウム担当

TEL 03-5280-3121/FAX 03-5280-3127

スケジュール

- 13:20～ 開会挨拶
- 13:25～ 1.「世界のエコタウン、日本のエコ村、小舟木エコ村の取組み」
NPO 法人エコ村ネットワーク理事長
滋賀県立大学副学長 仁連孝昭 氏
- 14:25 ～ 2.「ピレッジホームはこうして生まれた！環境への真の取組み」
筑波大学芸術系 環境デザイン 准教授 渡和由 氏
- 15:05 ～ 3.「スマートタウンと住宅地マネジメントの事例紹介」
◎ハウスメーカーによる取組み事例
◎震災復興での取組み 仙台市荒井東土地区画整理事業
- 15:30 ～ 〔休憩〕
- 15:45 ～ 4.「パネルディスカッション」
コーディネート：明海大学不動産学部 教授 齊藤広子 様
パネリスト : 仁連氏、住宅支援機構など 予定
- 16:30 閉会挨拶

(社) プレハブ建築協会 業務第二部
シンポジウム担当 行

FAX 03-5280-3127

「シンポジウム」
参加申込書

会社名 (団体名)	TEL
氏 名	所属・役職

2012年2月24日(金)までにFAXして下さい

*尚、申込受付済を確認のご連絡・書面等は省略させていただきます。所定人員を超え、お席がご用意できない場合のみご連絡いたします。